



たんぽぽぐみだより

2020年 1月 第4号



あけましておめでとうございます

吐く息も真っ白になるほど寒い日が続くようになりました。子ども達は、「お外行きたい!」と、いつも通り元気いっぱい園庭をかけ回っています。

たんぽぽぐみでの生活も残り3ヶ月となりました。これからたくさん思い出を作り、楽しく過ごしていきたいと思います。



はい、ポーズ!



歌ったり踊ったりすることが大好きな子ども達。クリスマス会の練習を笑顔で楽しんでいました。「たまごのうた」は、お気に入りの手遊びの1つでした。たまごの中から出てくる動物を真似する姿はとてもかわいらしく、毎回ほっこりさせられました。お遊戯「ポポポポーズ!」は、いないいないばあの中の曲で、知っている子どもも多かったからか、ノリもよく振り付けもすぐに覚えることができました。曲中にポーズを決めるところがありましたが、練習以外でも、保育士が「はい、ポーズ!」と言ってみると、すぐに反応してポーズを決める姿には、思わず笑ってしまいました。

クリスマス会当日の朝、いつもと違う雰囲気、泣いてしまう子どももいましたが、衣装に着替えるとやる気スイッチが入り、笑顔でお遊戯室に向かうことが出来ました。幕が開くまで踊りたくてうずうずしていましたが、幕が開くと、敬老招待のクリスマス会以上の人に固まってしまった子どもが多かったですが、パパやママの姿を見つけても、泣かずに最後までステージの上で発表出来た子ども達に成長を感じました。

は・み・が・き 上手かな?

11月から歯みがきを始めました。「歯みがきするよ～」と声をかけると、椅子に座り待つ子ども達。全員に歯ブラシを渡し終え、「歯をみがきましょう シュ、シュ、シュ～」の歌に合わせて歯みがきが始まります。保育士が子ども達の前で、見本を見せながら磨き方を知らせているのですが、始めのうちは、子ども達も同じように口の前で歯ブラシを動かして、「エア歯みがき」をしていました。歯ブラシを口の中に入れて磨くことを知らせても、「先生の真似をしているのに…」と言わんばかりの表情で見つめる姿には、思わず笑ってしまいました。今では、みんなちゃんと口の中に入れて磨けるようになってきました。まだ、上手くは磨けないので、ある程度自分で磨いた後、保育士が仕上げ磨きを行っています。これからも、椅子にきちんと座って、保育士が見守りながら、安全に気を付けて楽しく歯みがきをしていきたいと思います。



じゃんけんぽん!

11月の月のうたで「やきいもグーチャーパー」を歌いました。グー、チョキ、パーと歌詞が続くので、その延長で歌い終わった後に保育士とじゃんけんをしていたこともあり、子ども達同士でじゃんけんを楽しむ姿が見られるようになりました。始まりはいつも突然で、ブロックでお友達と向かい合って遊んでいるときや、椅子に座って待っているときに、「さいしょは、グー!じゃんけんぽん!」と始まっています。まだ、勝ち負けはわからないので、どんなときも「勝ったー!」と喜んでいる姿はとてもかわいらしいです。